日本共産党
流山北部後援会

ニュースあすなろ

2019年12月
第２５０号
発行責任者
菊池 伍郎
TEL/FAX
7154-0526
小倉 卓郎
TEL/FAX
7155-0272
（部内資料）

災害対策議論を深めて！

10年計画に市民の願いを

10月から消費税10％増税が強行され、くらしも経済も先行きが不安視される一方、「桜を見る会」など政治の私物化、疑惑が表面化しています。そのような中、11月28日から12月18日まで12月議会が行われました。

来年度から始まる次期総合計画の審査・議決大きな課題です。防災対策の強化・学校のいじめ問題などとともに、今後10年間の計画づくりが焦点となります。日本共産党は市民の願いを市政に届け、市政をチェックするために頑張りました。

12月議会傍聴記

12月3日から6日まで行われた一般質問。5日は4人の共産党議員が質問に立ちました。

4人とも防災対策について、それぞれの角度から市の対応を迫りました。

各会派から23人が質問しましたが防災について取り上げたのは12人。市民の関心が高い中、「防災議会」と位置付けてもっと多くの議員が発言し議論を深めてほしかったです。いじめ問題では5人でした。

植田議員は、風水害等防災対策について、対策の見直し、「気象変動期」の認識、市内の気象観測体制、保管されている放射能汚染物質の流出の危険性、豪雪対策、自主避難への対応、そして、教育行政に関して流山市のいじめ問題の対応を追及しました。

植田議員の詳細な質問に当局は即答できず「暫時休憩」を連発。いじめ問題の質疑では職員が何回も議場に現れて答弁手助けのメモを渡していました。

江戸川台東　SH

第32回 植田和子議会報告
2020年1月23日（木）
15：15～17：00
北部公民館講義室
新年を迎えての議会報告会です。お誘いあわせておいでください。

「桜を見る会」「冗談じゃない!!

皆さん、あの「森友」「加計」問題、「私も妻も関わっていたら議員を辞める」とまで言いきった安倍首相。然し、偽造、ねつ造、改ざんと国民をだまし居座っています。

そして今回、懲りずに「桜を見る会」で再び国民の税金を私物化。自分にしたジャパンライフの元会長まで招待、何が社会に貢献した人達か。参加者も18000人、税金も3倍に膨れ上がり野の後援会、妻のお友達、マルチ商法で高齢者を食い物党の追及に逃げ回っています。こんな日本のトップを許すことできますか！国民は「なめられている」としか言いようがありません。

そして逃げ切れなくなり解散総選挙ともなれば野党共闘で自公政権を「安定政権」などと言わせないようにしましょう。今度こそ、日本共産党を排除しない野党共闘です。何故なら日本共産党は、堕落した支配者に厳しく、不正を絶対許さない、どんな迫害に遭っても信念をつらぬき「ぶれない」政党だからです。日本共産党を大きく躍進させてください。

東深井・菊池伍郎

再稼働やめ 原発から撤退を!!

こんにちは　植田和子です

12月9日　5日、一般質問が無事に終わりました。寒い中傍聴に来てくださったみなさんのパワーを背中から頂きながら質問に臨んでます。いつもありがとうございます。

今、流山市は、いじめの問題で何度もテレビ報道されています。個人情報保護の観点から、質問で取り上げる内容は慎重になりますが、それ以前に、流山市教育委員会は、

①条例に位置づけられていない調査委員会を勝手に立ち上げて、いじめの調査をさせた

②要綱にも条例にも何の規定もないのに報酬まで出す

という、明らかに法令違反だと言わざるを得ないことをしていました。

その問題をメインに質問したのですが、法令違反の自覚もなく、あまりにも不誠実な答弁の連続、子どもを一番に考えているとはとても思えませんでした。

母になるなら流山市。のキャッチフレーズは完全に崩壊です。もう一つ、みなさんにお知らせです。クリーンセンターと森のまちエコセンターに持ち込むゴミ手数料値上げの議案が今議会に出ています。10kg165円が300円に、今まで無料だった5kg未満も300円です。日本共産党は修正案も出しましたが委員会で否決、来年4月から値上げの予定です。ゴミ袋有料化への道筋をつけようとしてるのかもしれません。

11月の249号の一面、いじめの記事の2段目「……軽々しく学校や教師を批判することは避けたい。しかし、明らかなのは教育行政のシステムが子供最優先になっていないことだ。」という文章のゴチックの部分が欠落していました。お詫びして訂正いたします。

編集部

ヘッドライト

中村哲さんの死

かけがえのない人、中村哲さんが狙撃されて亡くなった。犯人は何をしたのか分かっていないのだろう。アフガニスタンで貧しい人々の医療に携わっていた中村さんは、医療だけではこの人たちを救えないと、井戸を掘り、灌漑用水路をひいて清潔な飲み水、作物を育てる水の確保に心血を注いできた▼周囲が身の安全を心配するなかで、護衛に守られてではなく、「9条が僕らを支えてくれる。という実感がある。海外では一度も銃を撃たなかったのが日本の強みなんです。現地の人たちはそれをわかっているから政府側も反政府側も、タリバンだって我々には手を出さない。むしろ、守ってくれているんです」と語っていた▼声高に自慢するでもなく、穏やかに、ひたすらにアフガンの人々の幸せを願って来た中村さんの座右の銘は謙虚に「一隅を照らす」。自分の役割をできるところから一生懸命に……という思いがにじむ言葉だ。平和憲法を体現して天国に旅立った中村さんに深い哀悼の気持ちを捧げたい。

この地で見る九条の碑に新たな決意!!

沖縄平和大会に参加して

沖縄に着いてすぐに辺野古のテント村へ。瀬長和男さん（瀬長亀次郎さんの孫）から「埋め立て予定地の6割がマヨネーズ状の軟弱地盤で最深90mに。日本ではこんな工事の経験がないこと。また、埋め立て用の砂も今後、全国から調達しなければならず、外来生物混入を防ぐため土を焼却するとの防衛省の弁。工事期間、費用とも不明。また、今までに投入された土砂の量は全体のわずか数%。一日も欠かさない闘いと全国からの連帯で必ず新基地建設は止められます。」との力強い訴えがありました。

その後の開会式では、玉城デニー知事、国会から駆けつけて来られた沖縄選出の赤嶺政賢衆議院議員、伊波洋一・高良鉄美両参議院議員。「何度も示された県民の意志を無視した辺野古新基地建設ストップ。普天間基地の返還のため力を合わせましょう。」との訴えに会場（写真上）は大きな拍手に包まれました。

「沖縄戦終焉の地」糸満市の摩文仁にある「平和祈念資料館」では「鉄のあらし」と呼ばれる米軍のすさまじい砲撃、強制された集団自決、米軍に追いつめられて断崖から海に飛び込んでいった人たち。4人に1人の命が奪われたという沖縄戦を示す資料の前に言葉をなくしました。ひめゆり部隊の女学生が看護補助要員として、働いた壕の前に建てられていた「憲法九条の碑」、この地で見る九条の碑（写真下）に新たな決意がみなぎりました。

富士見台　花山富佐子

認知症を考える（5）

英国を挙げた取り組み

イギリスでも認知症患者は約5百万人と言われます。危機感を持った政府は認知症大臣を置いて国ぐるみの取り組んでいます。それが認知症フレンドリー（友好的・優しい）社会を作ろうと言う活動です。認知症を広く知ってもらい、認知症の人をサポートする活動は様々な国で行われています。

しかしそれらはほとんど対処的な政策です。

認知症の人が車を運転したら大変だから「免許証を返納させよう」とか「禁止しよう」と言うのもそうです。それはそれとして大切ですが、根本的な解決にはなりません。社会全体としてどう対応すればいいのか。つまり免許証を返納すれば外出しなくなる。それは認知症を一層進行させる。過疎地では生活できなくなる。代わりの公共交通機関をどう整備するのか。などが総合的に検討がされていないのです。

認知症フレンドリー社会は認知症には誰でもがなりうるのだから包み込んで一緒に安心して暮らせる社会・共同体を作ろう、社会全体で取り組もうと言う試みなのです。

「有識者会議」や専門家、研究者などにお任せしてその提言で進めるのではないのです。市町村など地域ごとに「認知症アクション連盟DAA」を作り学校、病院、市、教会、図書館、消防、企業など様々な立場の人たちが集まって協議し、課題や何ができるかなど常に相談し、それがどこまで解決したかも検証する。それぞれの立場で創造的に認知症とフレンドリーな社会のあり方をデザインしようと言うのです。

石林

映画「i新聞記者ドキュメント」

東京新聞の記者、望月衣塑子さんの活躍の報告の映画で、新聞社の社員でありながら、独自の視点で鋭く取材をしている。とくに沖縄の辺野古基地反対の住民への取材は、小さい子どもさんを残して沖縄へ渡り、きめ細かく報道しようとしている。

社会部記者でありながら、政治分野に切り込み、菅官房長官の記者会見で鋭い質問を繰り返し、質問妨害や質問制限など嫌がらせを受ける。

すべての野党が登場するが、中でも日本共産党の志位委員長の記者会見が長く映され、終了後に志位さんが望月さんへエールを送るシーンもあった。

まだまだ安倍政権は続くが、このようなすばらしい記者さんがもっと活躍してくれると、国民は少し物知りになるかも、と思いながら、帰途に着いた。

高野とも

安倍政権の放送への圧力

「安倍政権とメディアの弱体化」9条の会の学習会に参加して

講師は戸崎賢二氏でした。印象に残ったことを書いてみたいと思います。

1．NHKの最高議決機関である経営委員会委員は12名いて総理大臣が国会の同意を得て、任命することになっています。現在の経営委員は12名中財界人が6名、その他安倍首相を支持する人が多く、大半が政権よりです。放送に対して「公平・中立」を求めて、圧力をかけてくるのに、経営委員の人選からして、公平・中立ではないと思いました。

2．2015年4月に放送内容に問題があるとしてテレビ朝日、NHKの幹部を呼び出し、総務省がNHKに厳重注意の行政処分をしました。何と傲慢なことかと思いました。これも放送法で総務省が放送事業者の監督をすることになっていることからくる弊害です。本来、放送は時の政権から独立していなければならないと思います。

3．現在NHKには政権批判・安倍批判が不在です。政権側の主張や見解を効果的に伝え、政権の批判を招くような事実や市民の反対運動は極力報じない、という際立った姿勢です。最近の全国世論調査でNHKの信頼度が初めて、新聞を下回った要因であると思います。

政府は、放送は公平中立であるべきだと言いますが、私は放送に大切なのは真実を求める姿勢だと思います。今問題になっている「桜を見る会」にしても、それを問題なしとする政権寄りの意見と税金の私物化であり問題であるとする意見を同じように取り上げるだけでは真実は見えてきません。

真実を明らかにすることが国民に対する向き合い方・責務だと思います。

西深井　S

あすなろ川柳

●シンゾウの
潤りを取って
シンソウを
逃げてばかりいないですっきり真相を

●長命の
秘訣は逃げ足
速さかな
桂内閣以来の長命政権長けりゃいいの？

●大臣は
説明責任
わしゃ知らん
2大臣には説明責任と言いながら求めず。自分の責任は知らぬ顔

年末恒例販売

北部後援会

シクラメン・お餅・焼き海苔の販売にご協力いただきありがとうございました。ニュースあすなろの発行など後援会活動に活用させていただきます。